

# 土地改良施設機能情報管理体系

## 概要

ストックマネジメントの導入にあたっては、施設毎の構造や履歴等の情報が不可欠です。しかしながら、過去に実施した施設の情報が十分に整備されていない場合や、データが紙媒体で保存されていることも多く、情報が紛失したり死蔵化されている場合もあり、情報の引き出し・加工・分析に時間を要しています。

このため、県が長寿命化対策を行う施設については、設計諸元や診断結果、補修等の履歴、日常的な維持管理の状況等の情報を電子化されたデータベースに蓄積し、常に参照でき、容易に更新・検索・編集できるよう県が情報を一元管理する「土地改良施設機能情報管理体系」を構築し、ストックマネジメントの実施の効率化や技術の向上を図ります。

なお、情報の管理には、既に地形図や航空写真・地籍図・農地筆等の基本的なデータを整備している「水土里情報システム」を活用します。

### 土地改良施設ストックマネジメント

支援

- 保全対策における計画的な運営
- 保全対策における最適な技術の運営

### 土地改良施設機能情報管理体系

水土里情報システム

維持管理情報

補修等履歴情報

機能診断情報

施設基本情報

検索・集計・分析

- 任意の情報検索
- データ集計
- ライフサイクルコストの算定
- 保全管理計画
- 事業管理計画

### 土地改良施設機能情報管理データベースの主な情報項目

維持管理情報

維持管理情報

点検情報

軽微補修情報

補修等履歴情報

補修等事業名

補修等年月

補修等工法

補修等工事費

機能診断情報

位置

調査年月

調査内容

評価

施設基本情報

位置

造成事業名

規模、構造

竣工年

土地改良施設機能情報管理体系のイメージ